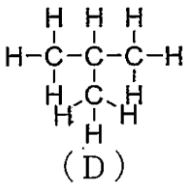


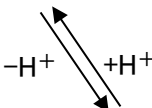
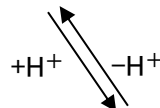
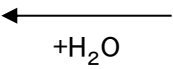
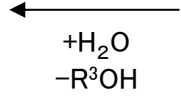


## 『香りがナビゲートする有機化学』正誤表

このたびは本書をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書には下記のような誤りがありました。ここに訂正し、謹んでお詫び申し上げます。

ページ	箇所	誤	正
7	下から6行目	…水素分子およ	… <b>水分子</b> およ
14	7行目	ジエチルエーテル	ジ <b>メ</b> チルエーテル
14	9行目	化合物(E)は、…	化合物(E)の <b>エチル誘導体</b> $C_2H_5-O-C_2H_5$ は、
14	図1.13 右上	 <p style="text-align: center;">(D) 分枝アルカン</p>	 <p style="text-align: center;">(D) 分枝アルカン</p>
33	下から9行目	…疎水性と親水性は…	…疎水性と親 <b>油</b> 性は…
48	表2.3 「ルイスの酸・塩基」行、「酸」列	電子対を与える分子	電子対を <b>受け取る</b> 分子
48	表2.3 「ルイスの酸・塩基」行、「塩基」列	電子対を受け取る分子	電子対を <b>与える</b> 分子
62	図3.15 (a)中央 (b)中央	$R_a \quad R_b \quad R_c$ のそれぞれ	$R^1 \quad R^2 \quad R^3$
62	1行目	… $v = k[HX]$ となり,	… $v = k[RX]$ となり,
62	6行目	… $v = k[HX][Nu]$ となる。	… $v = k[RX][Nu]$ となる。
63	図3.16 (a), (b)	$R_a \quad R_b \quad R_c$ のそれぞれ	$R^1 \quad R^2 \quad R^3$
67	図3.20 真ん中	 <p style="text-align: center;">脱離A      脱離B</p>	 <p style="text-align: center;">脱離A      脱離B</p>

ページ	箇所	誤	正
69	図3.25 上 置換反応の図 (矢の位置)	$\text{CH}_3\text{CH}_2\ddot{\text{O}}\text{H}$ 	$\text{CH}_3\text{CH}_2\ddot{\text{O}}\text{H}$ 
72	図3.30 (c)の下		
72	図3.30 最下部, 右図		
92	図4.11 「カチオン」	$\text{H}_2\overset{+}{\text{N}}\text{—}$	$\text{H}_3\overset{+}{\text{N}}\text{—}$
92	図4.11 「双性イオン」	$\text{H}_2\overset{+}{\text{N}}\text{—}$	$\text{H}_3\overset{+}{\text{N}}\text{—}$
92	下から6行目～	…もので, 必須アミノ酸 (essential amino acids) といわれる。	…ものである。
120	付図B.1 (a)	$\begin{array}{c} \text{O} \quad \text{H} \\ \text{(O と H をくっつける)} \end{array}$	$\text{OH}$